~感謝とご支援のお願い~

校舎の周囲が白銀の世界に覆われ、 チーフーの森にも本格的な冬がやって 参りました。

美の歌声は、音を外したり、元気のな い声、決して上手とは言えないが、素 朴でか細い声で流れる歌声を聴いて、 そこに祈りに重なるものを聞くので す。

さまざまな事情を抱えて不登校にな った彼らの本心が、そのかすかな歌声 になって聞こえてくるのです。

言葉にならない祈り、うめきに等し い祈り、まさに、祈りの原点はこのよ うな状況から生まれたのでしょうか。 心からの思いを言葉に表すことができ るとき、もうチーフー・スクールの役 割は十分に達せられたときなのでしょ う。

生徒たちの祈りと賛美を心研ぎ澄ま

して聴くことが、私たちの使命です。他 に特別な役割や指導ができるものでは ありません。生徒たちが心の奥底にしま 静寂な冬の朝に流れる生徒たちの賛 っているものを、御言葉を通して、少し づつ開けるお手伝いがすることが、私た ちの使命です。

> チーフー・スクールは、多くの方の献 身的な奉仕と祈りによって支えられて 来ました。年末を控え灯油等、さまざま な需要の時期に入ってまいりました。重 ねてお祈りとご支援をお願いします。

> 向寒の折、皆様の上に主の豊かな御恵 みと祝福と癒しがありますよう、お祈り 申し上げます

【郵便振替先】 02780-4-78509 「チーフーキリスト教学園」



宗教法人 チーフー・キリスト伝道会 チーフーキリスト教学園

チーフー・インターナショナル・クリスチャン・スクール

〒041-1111

北海道亀田郡七飯町本町6丁目7-31

チーフーキリスト教学園 Tel & FAX: (0138)64-4177

E-mail: chefoo77@ms5.ncv.ne.ip

ホームへ゜ーシ゛: http://www5.ncv.ne.ip/~chefoo77/

郵便振替:02780-4-78509「チーフーキリスト教学園」

※学校見学はいつでも大歓迎です。宿泊をご希望の方は、事前にご連絡下さい。





Chefoores

【教育目標】

聖書に基づく人格教育 次代を担い得る人材の育成 国際化時代に即応する能力を育む

『明日に架ける橋』

~「宗教」から福音へ ~

『生きることに疲れ果て、惨めな気持ちでつい 涙ぐんでしまうとき、その涙を僕が乾かしてあげよ

荒れた海に架ける橋のように、僕はこの身を横た えよう・・・』(サイモン&ガーファンクルの「明日に 架ける橋 (から)

これは、ポール・サイモンがヨハネ黙示 録(21:3-5)を読んだ時に創られた詩と いわれております。

2011年は忘れられない歴史的な年に なりました。3・11の未曾有の大災害の被 災者の為に、日本中、いや世界中の方々 の篤い祈りが捧げられました。今でも被災 者の悲しみを思うとき筆舌に尽くしがたい ものがあります。

クリスチャンの祈りは、いつも「新しい天 れ、それは神様からいただく恵みであり賜 物です。時間的な新しさ(ネオス)ではな く、質的な新しさ(カイノス)です。信仰によ ってしか確認できない世界であり、喜びで あり恵みであります。

『また、神ご自身が彼らとともにおられて、 彼らの目の涙をすっかり拭い取ってくださ る。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみ も無い。なぜなら、以前のものが、もはや 過ぎ去ったからである。』(黙21:3b-4)

さて、現代人は過度の情報化社会も手 伝って宗教的に大人になってしまい、もは や表面的には神を必要としない環境にあ ります。ということは、今や「宗教」の時代 が終わって福音の時代が始まったというこ とです。すなわち、現代人は本当に神様 を必要としないのではなく、「必要としない

と思っている」だけです。年間三万人以上 の自殺者や不登校生徒の増加を見ると き、客観的にはますます魂の救いが必要 になっている現実があります。「宗教」の時 代は終わり、真の福音の時代が求められ 始めたのです。

昔に比べ医学や社会保障の進歩によっ て、人間は自信を持ち、人間中心の合理 的かつ効率的な社会を作ってきました。 人間中心主義の根本的な問題は、無神 論へという主張に発展してきたのです。今 回の福島第一原発事故は、いみじくも私 たちにそのことをつぶさに教えてくれまし

人間の最後の問題は人間神化の問題 であるからこそ、「宗教」ではだめで、福音 が必要なのだと思います。

なぜなら宗教は、人間の宗教心に迎合 する一面から避けられず、この宗教心が 人間神化を引き起こすからです。まさにイ ワシの頭も信心から」です。

一方福音のみが、人間の宗教心の自 己中心を、自己神化として暴露し、そこか ら人間を解放します。その福音とは、人間 を全く超える人格的な神であり、神の子で ありながら御自身は神無き深淵に下られ、 独子を通して与えられた歴史的現実のメ ッセージです。

「キリストは、神の御姿であられる方なの に、神のあり方を捨てることができないと は考えないで、ご自分を無にして、仕える 者の姿をとり、人間と同じようになられたの です。」(ピリピ2:6-7)

そして、この福音こそが『明日に架ける 橋』になるのだと信じます。クリスマスは、 その独子の誕生のお祝いの日です。

校長庄司信

様々な学校行事と進路にむけて

現在、中等部2名と高等部4名が毎日礼拝から始まる学校生活を楽しく送っています。

6月学園祭、7月研修旅行、9月スポーツデー、10月チーフーサンデー、と学校行事もあり、多くの方にチーフーを知って頂きました。

高等部3年は、卒業後の進路が課題ですが、良い道が示されるよう祈っています。



行事と学習の様子から

チーフーでは、義務教育期間は学習

指導要領に沿ったカリキュラムで、高等部は通信制高校課題や高卒認定取得に向けた 学習をしています。座学もありますが、何より自分で将来の希望を祈り求める中で必要な 勉強を自主的積極的に行っているのがチーフーの特長です。キャリア教育の必要性が叫 ばれていますが、生徒達は自立に向けた意識が高く、資格取得や調理実習など一生懸 命取り組んでいます。

また、学校行事を通して様々な事を体験しています。6月の学園祭では模擬店運営や接客対応など、7月の研修旅行では団体行動や科学や生物にふれ、9月のスポーツデーでは運動の楽しさや健康について学びました。そして、チーフーサンデーでは、礼拝奉仕から"主に仕えること"の大切さを感じることが出来ました。

高3年は、進路を決める時期になりましたが、良い道が備えられるよう祈っています。

クリスマス会を振り返って

12 月3日(土)、毎年恒例のクリスマス会を開催しました。

当日は生憎、雨の天気となってしまいましたが、たくさんのお客様に足を運んでいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、今年のクリスマス会も十分な準備期間を取れない中で生徒達は頑張って取り組みました。

まず、英語劇ですが、今年は『羊飼いダビデ』を取り上げました。練習では、セリフはみんな練習の段階から早く覚えてきていましたし、演出の小杉先生の要



求にも臨機応変に対応していました。たくさんのセリフ、ダンス、細やかな表現など、生徒 一人ひとりに役割が与えられましたが、見事本番で力を発揮し、良い劇になりました。

バンド演奏は『ホザナ』、『Footprints』、『クリスマス賛歌』の三曲を演奏し、合唱は『牧人羊を』、『インマニエル麗しい御名』、『One Voice』の三曲を歌いました。

主の降誕を祝い賛美を捧げるためのよい演奏、合唱となり、神の祝福のうちにクリスマス会を無事終えることができました。

チーフーキッズ





人数は少ないですが、守られて楽しく過ごすことができました。先生といっしょに歌ったり、手遊びもできるようになりました。子どもの成長を感じるときは本当にうれしいものです。また月一回の母の会も続けて開くことができ、日頃の子育てを見直し、励まし合うよい機会になっています。



お母さんと一緒に クリスマスケーキ作り



母の会グリスマス会ゲームもしました



プルーン狩り



プーさんといっしょに おままごと









5月に食堂を喫茶コーナーとして、開放しましたが、少しずつ近所の方も来てくださるようになりました。11月には、カフェ・コンサートを開催し、たくさんの方においでいただきました。これからも、ゆっくりと過ごせる、憩いの場として用いられたいと思っています。

おひとりでも、お友だちとでも、ぜひ一度、おいで下さい。お待ちしています。

現在はクリスマスの飾り付けをして、クリスマスグッズや、手作りのキャンドル、カードなども販売しています。

コーヒー・紅茶・ゆず茶 200円 アイスクリーム 150円 ジュース 60円 ケーキ 200円

☆ 営業時間

毎週火曜日~金曜日午後2時~5時 ※ 関悌キーボード生演奏(毎週火曜日)

※ 冬休み休業期間(12/23~1/16)

クリスチャン家庭の子弟をはじめ、不登校・中退者も大歓迎。 親子教室~高校生 体験入学随時受付中

2012年度 生徒募集中!

授業料(月額) 給食費·教材費等別途 親子教室···週1回(火) 3000 円

初等部・・・20,000 円 ※10~3 月(月額) 中等部・・・20,000 円 暖房費 2.000 円

高等部・・・25,000円